

まほろば

うた広場

お題



『うちわ』

奈良団扇は奈良時代に骨太な竹骨に紙を貼り漆を塗っただけの渋団扇から始まったと言われていました。後に透かし彫りが施され、今では天平文様や風物の優雅な透かし文様が特徴の県の伝統的工芸品です。



【選評】あの夏の風を届けてくれそうな顔で書棚に居座る団扇。竹上言ふとさん／30代・奈良市



【選評】奈良うちわと作者の関わりが厚さが感じとられる。豊田美朝子さん／70代・生駒市

整然と揺れるうちわが羽ばたけばそれは四番の大ホームラン
高橋裕樹さん／50代・生駒市

寝入りばな額の汗を拭いとりそよ風送る孫の寝顔に
大西榮子さん／70代・奈良市

マジックで持ち出し禁止と大きい文字腰の抜けたる蕎麦屋の団扇
梅本幸子さん／80代・奈良市

暑き夏涼しく過ぎせと亡き夫のうちわに残せし文字が踊りぬ
竹原あき子さん／80代・大和高田市

鳳凰の文様透けたる奈良団扇部屋に満ち来る天平の風
近江蓮花さん／60代・滋賀県

【応募総数 104首】多数のご応募ありがとうございました。
選者 現代歌人協会 筒井早苗さん

《9月号の募集》

写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特に「おみごと」な作品には、**ナポくん・ナビちゃんのお着とキーホルダー**のセットをプレゼント。



9月号のお題

『お祭り』



古都奈良の夜を灯りで彩る「なら燈花会」。「燈花」とは、灯芯の先にできる花の形のろうの塊で、これができると縁起が良いと言われています。奈良公園各所で幻想的な美しい灯りの花が楽しめます。

《募集ルール》

- ◆ 原則5・7・5・7・7の31文字
- ◆ 文語・口語を問いません
- ◆ 応募数は1人につき1作品
- ◆ 未発表のオリジナル作品

【申】郵送かFAX、HPから短歌作品・住所・名前（フリガナ）・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。
7/19必着。

問 県広報広聴課

TEL 0742-27-8326
FAX 0742-22-6904
www.pref.nara.jp/38579.htm

県の情報はこちらでもご覧いただけます

問 県広報広聴課 ☎0742-27-8326 FAX 0742-22-6904

テレビ番組 (奈良テレビ)



テレビ版 県民だより奈良「なら いいね!」
6/10(土) 21:00~21:30/[再]6/24(土)



「ならフライデー9」
毎週金曜20:57~21:57

生放送



せんとくん通信 6/1(木)・15(木)・22(木)
「ゆうドキッ!」内の18:10頃~



県政フラッシュ
毎週日・火曜21:54~22:00

県政ラジオ番組

~県政NEWSなら~

ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月・木曜11:15~/ [再] 18:20~
FMハイホー(81.4MHz) 毎週月・木曜11:55~/ [再] 16:25~
FM五條(78.0MHz) 毎週月・木曜11:30~/ [再] 18:00~

SNS

marugoto Nara せんとくんのつづやき 奈良県

スマホアプリ NARA+ YouTube 奈良県公式 総合チャンネル

県民お役立ち情報コーナー パンフレットなどを配置しています

- 県庁屋上ギャラリー(奈良市)
- 県産業会館(大和高田市)★
- 県榎原総合庁舎(榎原市)★
- ★印のある場所および県庁舎屋上階には、専用紙で県政に関してのご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。
- 県立図書情報館(奈良市)★
- 市町村会館(榎原市)
- 吉野町中央公民館(吉野町)★